

ふるさとの風だより

第2号

第二地区まちづくり協議会

平成25年 3 月



手作り音楽教室を開催しました

第二地区まちづくり協議会は、民主音楽協会（民音）の協力を得て、八月二十八日午後二時から、松阪市上川町の松阪勤労者総合福祉センターで「親子のための手作り楽器の体験学習・音楽会」を開催しました。

この催しは、親子で簡単な楽器を作ったり、演奏をするなど音楽に親しんでもらおうと民音中部センターが、三重・愛知・岐阜の東海三県を中心に、毎年コンサートや子供向けのイベントを開いているもので、今回は第二地区まちづくり協議会が、松阪での開催を要請して実現したものです。

当日は市内の園児や小学生親子ら約百二十人が参加しました。初めの一時間は「村瀬弘行と音楽の仲間たち」のメンバー四人による指導を受けながら、塩ビ管や竹ばさみ・割りばし・ギターの弦などを使った一弦琴作りに挑戦し、午後三時から、村瀬さんらプロの奏者による演奏会を楽しみました。



て演奏しました。おそらくは、ほとんどの子供たちにとっては初めて手にした楽器にもかかわらず、それらの楽器から出る音が不思議なほどに違和感もなく、主旋律に重なっていくのに驚かされました。

こうした体験が子どもたちの心に、いつまでも残るひと夏の思い出となればと祈りつつ、このイベントのために朝から汗を流してくださいました民音関係者のみなさん・第二小の教員のみなさん・そしてスポーツ・文化部の役員のみなさんに心から感謝申し上げます。

この演奏会には子どもたちも、民音が用意した十種類を超える様々な楽器を使って参加しました。楽器の使い方を村瀬さんから教わって、村瀬さんが奏でるラテン曲「エル・クンバンチエロ」に、合わせ

スポーツ・文化部会より

「グラウンド・ゴルフ大会」を

開催しました

新しいスポーツを楽しもうと、平成二十四年十二月二日に、第二小学校の運動場において、グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

当日は五十一人の参加者により、二時間あまり、楽しい時間を過ごすことができました。景品も多く、優勝者には松阪肉が贈られるほか、赤玉寿司さんのご厚意により寿司食事が提供されなど、大会終了後の表彰式も大いににぎわいました。

この催しは今回がはじめての試みでしたが、参加された方々の評判が大変よかったので、来年度からは、春と秋の二回開催することにしてはどうかとの提案もあり、検討することになりました。



「新春早朝歩こう会」を

開催しました



「新春早朝の歩こう会」を一月六日に開催しました。今年は例年のおよそ倍の三十六人の参加者がありました。

朝、七時に第二公民館を出発し、桜木記念病院前を茶与町方面に進み、新町の三重信用金庫前交差点、幸小学校、阪内川外五曲橋を経て、鈴の森公園までのおよそ三キロを四十分ほどかけて歩きました。鈴の森公園では、消防の出初式の準備がされているのを眺めながら、二十分ほど休憩を取り、帰りは、鈴の森公園の川井町側から、阪内川の堤防沿いに歩き、牛銀、長谷川邸、第一小学校正門、樹敬寺横、来迎寺横、松阪郵便局横を経て第二公民館に帰りました。

澄み切ったさわやかな朝の、元氣いっぱいウォーキングは新しい一年の出発を祝っているかのようでした。

「芸能大会」と「文化祭」を

開催しました

第二公民館では、日々の活動の成果を発表するために、「芸能大会」を平成二十四年十月十四日に、「文化祭を」十一月四日に開催しました。

「芸能大会」は第二小学校の体育館において、百五十人の参加者のもと、午後一時から午後三時半ごろまで、十一のグループが二十の演目を披露しました。



「文化祭」は、十一月四日、第二公民館で開催し、多数の力作が展示され、約四百人の来場者の目を楽ませていました。また、今回はまちづくり協議会が発足して最初の文化祭であることを記念して、「ぜんざい」が無料でふるまわれました。



福祉・健康部会より

地域福祉教育に取り組みました

第二小学校の子どもたちの福祉教育として、様々な催しに取り組んでいます。

竹馬・輪回し・コマ回し・竹とんぼ・けん玉・おはじき・あやとり・お手玉などの「昔の遊び」を、今の子どもたちにおしえ、替りに「今の遊び」を子どもたちからおそわりました。

今年は、さらに一月二十五日の風の強い日に風上げにも挑みました。運動場を駆け回る子どもたちの歓声が青空に響き渡っていました。

また、二月二十二日には、「昔の暮らし」を体験してもらうために、七輪に炭で火をお



こし、お餅やおかきを焼いたり、あられを炒ったりしました。子どもたちはマツチを擦るのや、七輪に火吹き竹で風を吹きかけるのがおもしろく、「わたしにもやらせて」と道具をとりあいつこしていました。そして、砂糖醤油をつけ、海苔でつっんだお餅をおいしそうにいくつもほおばっていました。



「長寿を讀える集い」を 開催しました

平成二十四年九月二十八日の午前九時から、松阪市老人福祉センターに、八十歳以上の方々七十人をお招きし、「長寿を讀える集い」を開催しました。

まずはじめは、山中美幸先生による健康体操で幕が開き、目をみはるような、あざやかな衣装に身を包んだ娘たちによるソーランしょんがいに、元気な掛け声や、華やいだ雰囲気や舞台いっぱいになり広がりました。

ちらし寿司の昼食の後は、恒例のカラオケや踊りに時間を忘れ、楽しいひと時を過ごしていただきました。



「お一人暮らしのお楽しみ会」を 開催しました



本年も七十五歳以上のひとり暮らしの方三十一人をお招きして、伊勢・鳥羽方面への日帰りバス旅行を開催しました。

平成二十四年十二月十一日、天候にも恵まれ、遷宮を明年に控えた伊勢神宮外宮を参拝し、外宮内に開館したばかりの遷宮会館を訪れました。会館では、伊勢神宮で一年を通じて開催される様々な行事が詳しく紹介されていました。また遷宮に使われる多彩な大工道具や、神殿の一部が実物大で再現されているなど、普段は目にするのできない珍しいものを目の当たりにし、皆それぞれ感動することしきりでした。

その後、鳥羽の老舗割烹旅館「扇芳閣」にて、昼食と入浴でゆったりとした楽しいひと時を過ごし、帰りには、鳥羽大漁水産やへんば餅でお土産を買って帰りました。

防犯・防災部会より

防犯・防災部会では、今期五回の部会を開催し、様々な課題について協議を行いました。

防犯灯については、今期、地域内に新規・取り替え、合わせて十五基の防犯灯の設置を行いました。

防災資機材については、防災備蓄倉庫の資材の点検を行い、油圧ジャッキ(四トン)・金デコ棒・手曲鋸・両口ハンマーを補充しました。

交通安全施策としては、中心市街地の四つのまちづくり協議会・市・警察・NPO「知恵の輪」と連携して、車の速度制限「ゾーン30」の導入についての検討をはじめています。

昨年の年末には、松阪警察署の協力を得て、防犯講演会も開催しました。



クラブ 紹介

インターナショナルダンス

「TAN TAN」



インターナショナルダンス TAN TAN

1989年発足 毎週火曜日十時半

「踊って笑ってNK細胞(腫瘍を融解する機能を有する細胞)を増やしましょう」の広瀬暁子先生の掛け声で、一斉に大声で笑ってから練習開始。ルーマニアやイスラエル、アメリカなど世界の曲にあわせて六人一組やカップルや皆で輪になったりして踊ります。

記憶力も鍛えられ、リズム感が身につく、脳にも体にもいい楽しいダンスです。

編集後記

第二地区まちづくり協議会発足から一年が経とうとしています。

平成二十四年度は、百年に一度といわれる「金環日食」という貴重な天文ショーに恵まれました。さらに、民音による「親子のための手作り楽器の体験学習・音楽会」も開催できるなど、数少ない機会を活かしながら、新たな企画にも取り組むことができました。

平成二十五年度は、さらに企画の充実を図るとともに、様々な行事へのみなさまの積極的な参加を心よりお待ちしております。

また、当広報誌「ふるさとの風だより」に対する、ご感想・ご意見なども気軽に寄せいただければと思っています。

第二地区まちづくり協議会

(第二公民館内)

総務・広報部会

(23) 6107